

2000年

7

月号

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
通巻 No.90



写真：「森の華やぎ」山本かほるさん

- もくじ**
- 2 特集 インタビュー 高瀬 健二さん
 - 4 生涯学習ア・ラ・カルト
 - 6 ぐるーぷ BOX / イベントパーク
 - 8 暮らし百景 ステージアップ柳壇 / まち・ひと・多面体

特集

インタビュー

川崎市テニス協会会長 高瀬 健二さん

いまを話す

川崎市テニス協会会長の高瀬健二さんは、当事業団主催の「大人のための健康づくりスポーツ・テニス教室」（年2回、春と秋に開催）で3年前から講師をしています。実直な人柄とていねいな指導で、受講希望者は増える一方です。高瀬さんは全日本ベテランテニスランキング「60歳ダブルス」の部で5位、という実績の持ち主です。「ひ弱で運動が苦手な子どもだった私がこうなるとは…」と静かに語ります。22歳でテニスに出会い、仕事の合間を縫って練習を続け、初優勝は45歳。「努力の人」でもあります。現在もプレーヤーとして各種大会に出場している高瀬さんにテニスの魅力について伺いました。



テニスで拓いた健康人生

—競技から生涯スポーツへの可能性を—

—高瀬さんがテニスを始められたきっかけは？

高瀬 私がテニスを始めたのは22歳で会社に入ってからです。入社してしばらくは実習期間で、勤務が朝8時から午後4時だったんです。4時に終わると、夏場は暗くなるまで3時間もあります。その時間の過ごし方に困っていた時、同期入社の方だちが硬式テニスをしていて私を誘ってくれたんです。当時、テニスは軟式（ソフトテニス）が一般的でした。ラケットを友だちに借りてテニスをしてみたら、打球感やスピード感が非常に爽快でもしろい。それでテニスに取りつかれたんです。

—小さい頃から運動が得意だったのですか。

高瀬 小さいころの私は身長が低く、体重もクラスで一番軽く、ひ弱でした。運動会にいい思い出はありません。運動は苦手な方でしたね。

—そんな高瀬さんが社会人になってテニスを始め、いろいろな大会で輝かしい成績を納めています。身近にいいコーチがいたのですか。

高瀬 私がテニスを始めた昭和32年ごろは、今のようにはテニスクラブや教室などはありませんでした。ですからコーチについて基礎から習ったことはありません。誘っ

てくれた友だちもそんなに上手なわけではなく、お互いに素人同士がただ打ち合いをしている状況でしたから、技術を身につけるのに時間がかかりましたね。試合に出ても10年ぐらひはなかなか勝てませんでした。でも強くなりたくて昼休みや終業後、それに休日にも時間があれば練習していましたね。私にとって最良の先生は、試合の中で私をやっつけてくれた対戦相手だったと思います。

—試合で初めて優勝されたのは？

高瀬 45歳のとき、川崎市民大会の壮年の部に出場した時です。テニスを始めてから23年目のことでした。本当にうれしかったです。それから神奈川県選手権や、民間クラブの大会でも優勝し、国体や全日本都市対抗の代表として選ばれるようになりました。全日本選手権大会では、テニスプレーヤーとしてあこがれていた、加茂公成選手（デヴィスカップに日本代表として7年連続出場）と大阪の駒公園テニスコートで対戦することができました。これは生涯忘れることのできない思い出ですね。いろんな大会に出場できるようになったのも、毎日休まず練習したからだと思います。練習で技術もそれなりについたと思いますが、体力は確実につきましたね。40代からは練習で鍛えた体力が大きくものをいうようになりました。

テニスに適齢期なし 足取り軽く心豊かに

— テニス歴はもう43年、これまでにテニスでけがをしたとか故障したということはありませんか。

高瀬 ねんざや骨折をしたことはありませんね。腕の使いすぎで「テニスエルボ（テニスひじ）」にはなったことはあります。お医者さんは「とにかく休んで治しましょう」と言うのですが、私は「休んだらだめだ。体を動かしていないと、ひじが治ったとしても、他が動かなくなってテニスの力が落ちる」と思っていましたから、注射やサポーターで痛みを抑えて、休まないで続けました。でも、テニスは他のスポーツに比べたらけがや故障が少ないと思います。



「テニス教室」で指導する高瀬さん

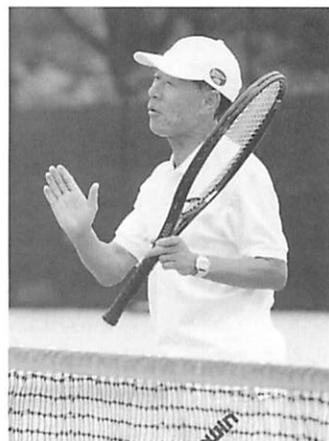
— テニスの魅力は？

高瀬 テニスのおもしろさは、プレーヤーが監督も兼ねマネージメントもする、すべてを一人でしなければならないところだと私は思います。スポーツには団体競技と個人競技があります。団体競技の場合には、多くの競技が分業化されています。ですからそれぞれの専門の人が何人も集まって行います。個人競技であるテニスの場合は、試合中は誰からも助言を受けられません。ダブルスの場合はパートナーと話ができますが、シングルスでは相手の弱点がどこか、得意なところはどこか、どういう戦術でくるのかを一人で分析し、判断します。その場で考え、すぐに自分で対応する、冷静な分析力と判断力が必要になってきます。また、試合では大きなプレッシャーがかかってきますので、メンタル面でそれを克服しないとなかなか勝てません。そういうスリルを味わえるのがいいですね。

— 事業団の「大人のための健康づくりスポーツ・テニス教室」で指導され、どんなことを感じていますか？

高瀬 毎回大勢の方に応募していただき、テニスに対する関心の高さに驚いています。教室開催のたびに受講される方もいます。20代の方、子育てを終えた女性、リタ

イアされた男性、高齢の方など、実にさまざまな世代の方が参加され、みなさん非常に熱心です。教室では初級・中級とクラス分けしていますが、そのクラスの中でも、レベルはさまざまです。そういう人たちが一人も脱落しないよう、どうリードしていけばいいかといつも考えています。



指導をしていて一番うれしいのは、受講者の人たちがその人なりに上達していく、そのプロセスに立ち会えることです。例えば、最初ラケットの真ん中にボールをあてられなかった人が、回を重ねるたびに、少しずつできるようになる。これは、その人の中では大進歩です。表情も最初とは違って生き生きしてきます。できなかったことができるようになった、その喜びがこちらにも伝わり感動しますね。

— これからなにかスポーツをしようという人にメッセージをお願いします。

高瀬 テニスは他のスポーツに比べたら安全でけがの少ないスポーツだと思いますので、何歳からでも始めることができます。ボールをとらえる感覚がつかめれば楽しめるようになります。力をそんなに必要としないので、高齢者の方でもできます。大会に参加すると80歳以上の選手もいて、とても勇気づけられます。

テニスは「足ニス」とも言われ、フットワークを使って、コートの中を走り回るので、日常不足になりがちな下半身の運動や心肺機能向上に役立つと思います。そういう点で、体力づくりにいいですね。それに、テニスをしているときは、ボールを追いかけることに集中しているので日常の雑事を忘れ、ストレス解消にもなりますね。体を動かし、汗を流す、実に爽快な気分です。また、テニスを通じて仲間が増えますので、世界が広がり豊かな時間を過ごせると思います。

高瀬 健二 さん（たかせ・けんじ）

1935年群馬県生まれ。群馬大学工学部卒業。民間企業を97年退職。74年から川崎市テニス協会の役員として選手の育成や大会運営に携わる。現在、同協会会長、神奈川県テニス協会副会長。80年81年の国体に神奈川県代表として出場。81年から全日本都市対抗テニス大会に川崎市代表で出場。99年、毎日オープンテニス選手権「60歳ダブルス」で優勝。ブリジストンオープン毎日テニス選手権で準優勝。全日本ベテランテニス選手権でベスト8。全日本ベテランテニスランキング「60歳ダブルス」で5位。

●まなぶ●

インターネット情報スペース

「川崎市生涯現役クラブ」を開設

会社を退職された方々が、ボランティア活動、生涯学習、健康づくり、趣味などに取り組めるような仕組みづくりをしている「川崎市生涯現役大作戦」では、このたびインターネットを活用したホームページ「川崎市生涯現役クラブ」を開設いたしました。このクラブでは、高齢者の方々の生きがいづくりや地域社会への参加に役立つよう、さまざまな情報を発信します。

また、仲間づくりをするためのコミュニケーションスペースとしてもご活用いただけます。「川崎市生涯現役クラブ」は趣味や身近な話題を共有できる仲間と出会う場です。たくさんの方と交流し“輪”をどんどん広げていきましょう。運営は5人の女性スタッフで行っています。

スタッフ一同、楽しい企画やホットな情報をたくさん用意して入会（無料）をお待ちしています。



「川崎市生涯現役クラブ」のホームページアドレス
<http://www.ageless-net.com/>

◆はじめての方は…

ホームページ上の「ゲスト」の所をクリックして、趣味、ボランティアなどテーマごとに設けられた部屋をのぞいてみてください。新しい世界が待っています。

◆入会したい方は…

ホームページ上の「会員登録」の所を読んで案内にしたがって手続きしてください。登録をすると、無料でageless-net.comのメールアドレスがもらえます。

「川崎市生涯現役クラブ」についての詳しい内容や操作方法は、下記にお問い合わせください。

問い合わせ 学習事業室川崎分室 ☎044 (200) 3846



※このコーナーでは財川崎市生涯学習振興事業団の事業を紹介します

生涯学習ア

●たのしむ●

真夏に冬のスポーツを
そり&スノーボード林間学校

津田山の駅前に川崎初のスノーボード場ができました。そこで今年の夏はスノーボードにチャレンジ!スノーボード協会公認のインストラクターが、基本からレッスンします。屋内ゲレンデで“冬”を体験しませんか。

◆期間

7月24日(月)～7月28日(金)

◆コース

- ①1日コース (期間中のいずれか1日) 10時半～12時
- ②そりあそびクラス (同上) 13時半～15時
- ③5日間コース 13時～14時半

◆対象/定員

- ①③…小学生以上 ②…小学3年生まで/各15人

◆受講料

- ①3000円 ②840円 ③10500円
- (ウェアとボード・そりのレンタル料と保険料を含む)

◆会場

スノーヴァ溝の口(南武線「津田山駅」下車徒歩2分)

◆申し込み

7月10日(月)必着で、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、コース名、受講希望日(5日間コースを除く)を記し、下記あてにお申し込みください。

〒211-0064 中原区今井南町514-1

川崎市生涯学習振興事業団 スポーツ事業室

問い合わせ スポーツ事業室 ☎044 (733) 5572

●はぐくむ●

夜間に校庭を開放しています

社会人や地域の方々のスポーツ・レクリエーション活動の場として、夜間照明設備のある市内7校の校庭を開放しています。今までスポーツをする場所を探していたグループのみなさん、お近くの校庭をご利用ください。

【夜間校庭開放校】

- ・臨港中学校(川崎区)
- ・菅生中学校(宮前区)
- ・塚越中学校(幸区)
- ・南生田中学校(多摩区)
- ・東住吉小学校(中原区)
- ・麻生小学校(麻生区)
- ・久本小学校(高津区)
- ・東住吉小学校(中原区)

【開放期間】

4月1日～12月20日までの9か月間

【開放日・利用時間】

月～土曜、祝日の18～21時 (塚越中は19～21時)

ラ・カルト

【利用できる種目】

サッカー、テニス、ソフトボール、地域の行事他

【利用できる団体】

市内在住・在勤の方で構成される成人団体（概ね10人以上）で、団体登録を済ませている団体

【団体登録の手続き】

毎月第1土曜日に下記の申し込み受付会場で登録ができます。事前に青少年活動事業室にお電話ください。

【費用】

夜間照明の電気代(30分で500円)は利用者負担です。

【申し込み受け付け】

利用予定日の前月の第1土曜日に、下記の受け付け会場でを行います。

学校名	時間	受け付け場所
臨港中学校	13時半	教育文化会館
塚越中学校	14時半	
久本小学校	13時半	生涯学習プラザ
東住吉小学校	14時半	
菅生中学校	13時半	菅生分館
南生田中学校	15時半	新百合21ビル 地下2階
麻生小学校		

問い合わせ 青少年活動事業室 ☎044 (733) 5893

● さがす ●

画面に触れるだけで情報が得られます

学習情報室には「書道を習いたい」「研修会の講師を探している」などの問い合わせがあります。そんなとき市内42か所に設置されている「ふれあいネット」での検索をお勧めしていますが、「使い方がわからない」という人が多いようです。そこで今回は検索手順を紹介します。

例えば水彩画を習いたい場合…

- ①最初の画面、3項目の中から **情報の提供** に触れます。
- ②画面が変わり、「名称や言葉で探す」など7項目が表示されます。その中の **情報の種類で探す** をタッチします。
- ③「施設情報」他6項目の中から **団体・グループ情報** を選びます。
- ④次に「人文科学」他10項目の中から **芸術・文化** をタッチします。
- ⑤「映像」「洋楽」他9項目の中から **美術・工芸** を選びます。
- ⑥最後に区名が表示されますので、ご希望の区を選んでタッチすると水彩画グループの一覧が表示されます。

問い合わせ 学習情報室 ☎044 (233) 6250

ハート & ハーモニー Vol.2

これから運動を始めようとする人へ

「見るスポーツ」と「するスポーツ」には大きな落差があるものですが、オリンピックのような一大スポーツイベントの後には、必ずスポーツを始める人が増えます。それはそれで良いことです。

日常生活を身体的なトラブルや自覚症状なしに過ごしている人にとっては、スポーツが取り立てて危険には感じません。スポーツのための健康診断を事細かに実施して、万全を期すのも理想的ですが、もう少し気軽に安全を確保できないものでしょうか。

このキーワードは「生活の拡大」です。いきなり「運動したぞー!」という実感を求めないで、質(強さ)量(長さ、回数)を徐々に増やせば、着実に体力アップも計れます。1日3000歩しか歩かない人が走り出したり、ストレッチや準備体操も知らないでテニスのゲームを始めるようでは、事故やけがを手招きしているようなものです。健康(ヘルス)を保つために必要な身体の手入れは、スイミングならクラゲのイメージで水に浮いているだけで良く、キンギョのイメージで気ままに泳げれば活力(フィットネス)維持に十分です。「生活の拡大」は、時間をかけてゆっくり行うほど安全性は高くなります。

運動することは特別なこと(トレーニング)という意識の抜けない人は、せっかく思い立ってスポーツを始めても三日坊主に終わることがあります。「続けなければ」という意識が強いと、疲れがたまったりして1度中断すると、再開する意欲がわかなくなるからです。身体を動かすのは週1回でも、立派に「継続」できます。むしろ中高年の人では1回まとまって身体を動かした後は、疲れの残り具合など身体の反応をじっくりと観察することが、適度な身体の使い方を学ぶことになるのです。

1日1万歩など、実行してみれば意外に少ない運動量で快調な身体は保てます。そのための時間は必要ですが、生活の中での優先順位を高くできるかどうかポイントです。1日の予定をチェックするときに、身体を動かす時間を探すようになれば合格です。「時間がない」「仲間がない」「場所がない」「教える人がいない」が、運動ができない4大要因ですが、これらを言い訳や不満に終わらせないで、工夫してライフスタイルを拡大していきましょう。

(健康教育担当 スポーツドクター 野田晴彦)

ぐるーぷBOX

躍動感あふれるバチさばき
「川崎太鼓仲間^{ひびき}響」

木曜の夜、青少年の家を訪ねると、お祭りを連想させるしの笛の音とともに勇壮な太鼓の音が響いてきます。「ドーン、イチ、ニ。さあみんな声を出して、もう一度ソーレツ」と熱気を帯びた声。大人に混じって中高生の姿もあります。このグループは「川崎太鼓仲間響」(玉田菅雄代表、会員30人)です。

会の誕生は8年前。小学生の太鼓グループを指導していた人たちが「自分たちも演奏を楽しもう」と発足させました。太鼓のほかに神楽や民舞なども学んでいます。

同会では今年3月「ドイツにおける日本年」の催して川崎市の友好都市リューベック市を訪れ演奏しました。喝さいを博し「ことばが通じなくても、ドイツの人がわかってくれてうれしかった」と感動をおみやげに帰ってきたそうです。そのほか、川崎フロンターレの開幕戦で演奏するなど活動の幅を広げています。

今年から、太鼓を習いたい人のために新人コースを設け、会員が指導にあたっています。

会員の声「ストレス解消になります。何度も練習してみんなの音が一つになったときは最高の気分です」。

- ◆活動日：新人コースは月2回、日曜18時から
- ◆場 所：川崎市青少年の家
- ◆連絡先：☎・FAX (711) 6604の富田さん

昔の手仕事や知恵を伝える
「民具製作技術保存会」

「民具製作技術保存会」(坂大一二代表、会員72人)は、先人が生活の中から生み出した民具の作り方を習い後世に伝えようと、民具作りの研究や実演・指導をしている会です。同会では「わら細工」「竹細工」「はた織」「研究編集」のグループに分かれ、日本民家園の「雪囲い」や「まゆ玉飾り」などの行事への協力、小学校での「昔の生活体験」の講師役など多彩な活動をしています。

ある日曜日、民家園の一角で体験学習講座「ぞうり作り」が開かれていました。手ほどきするのは同会の「わら細工」のメンバーです。「わらを編むときは、こうするといいですよ」「そうそう、その調子」と声をかけながら、この日集まった小学生や若者、高齢者など約30人にていねいに教えていました。

同会の発足は昭和48年。民家園主催の「わらじ作り講座」の受講者で発足しました。調査研究をまとめた冊子「民具の作り方」は30冊を越えました。坂大会長は「地方の技術も学び、それも冊子にしたい」と意欲的。

会員の声「講座で作り方を教えた人から『昔の人の知恵はすごい。楽しかった』と言われ、うれしかったです」。

- ◆活動日：おもに日曜、グループにより異なる
- ◆場 所：おもに日本民家園
- ◆連絡先：☎・FAX (977) 4374の坂大さん



情報コーナー イベントパーク 講座・コンサート他

●川崎市民交響楽団定期演奏会

7月23日(日)14時開演、エポックなかはら。指揮は井上喜惟。モーツァルト「交響曲第40番ト短調」他。500円。☎☎045 (753) 8578の森さん。

●たちばなファミリーコンサート

8月26日(土)11時と14時開演、プラザ橘。出演はマリimba & パーカッションアンサンブル・WOODLAND。ハチャトリアン「剣の舞」他。各回100人。無料。☎7月22日(土)10時

から同館で入場整理券を配布。☎ (788) 1531。

●①アカデミー室内オーケストラ演奏会②管弦楽団定期演奏会

①は7月7日(金)18時半開演、洗足学園前田ホール。バイオリンと指揮・海野義雄。モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」他②は7月14日(金)18時半開演、同所で。指揮は秋山和慶。ベルリオーズ「幻想交響曲」他。各1000円。☎☎ (856) 2981の洗足学園大学演奏部。

●夏休み親と子の音楽会

7月27日(木)14時開演、会館とどろき。寺田由美のマリンバの演奏会。先着200人。無料。☎7月17日(月)より☎(733)3333。

●高津ジャズセレクション2000

7月17日(月)19時開演、靴ホール。出演は本多俊之(サクソ) = 写真左、野力奏一(ピアノ)。全自由席3000円。☎(813)4805の高津JAZZ協会事務局。

●ヌッヨルムバム(なつのよの)コンサート～文在淑(ムンジェスク) = 写真右・伽椰琴(カヤグム)

8月30日(木)18時半開演、川崎能楽堂。出演は文在淑、徐エリサ他。曲目は伽椰琴散調、民謡メドレー他。2000円。☎チケット発売中。☎(222)8821の市文化財団。



●①わくわく実験ショー～グルグルうずまき大実験②ガリレオ工房科学実験教室～時計を作ろう

①は7月8日(土)②は22日(土)。時間はいずれも10時と13時半、東芝科学館。①無料②300円。定員は先着各①250人②50人。☎(549)2200。

●シネマテーク・今井正の軌跡～映画の中の日本

7月1日～16日の毎週土・日曜、川崎市市民ミュージアム。上映時間は13時半と16時。作品は橋のない川▽妖婆▽子育てごっこ他。大人500円、小・中学生300円。☎(754)4500。

●夏休み子ども映画会

7月28日(金)10時(幼児対象)と13時半(小学生対象)、プラザ橘。上映作品は、10時「パパお月様とって」他▽13時半「ジャングル大帝・幻の時」他。各150人。無料。当日直接。☎(788)1531。

●①人形劇まつり2000②夏休み子ども陶芸教室

①は7月29日(土)～8月1日(火)10時半～16時。会場は川崎市市民プラザ。プロ・アマ人形劇団の公演、人形の手作りコーナーあり。4日間有効の前売りバッジ600円をプラザフロントで発売中②は8月9日(木)19日(土)22日(火)、10時の部と14時の部、各全3回。場所は同所。陶芸の基礎を学び、粘土コネから絵づけまでを実習。小学生各30人、抽選。参加費(材料費込)500円。☎②のみ7月15日(土)必着で往復はがきに希望時間、住所、氏名、☎を記し、〒213-0014高津区新作1の19の1、プラザ同教室係。☎(888)3131。

●青少年創作センター「夏休み創作教室」

8月開催の①陶芸②工作③茶道④草木染教室(各全4回)の受講者募集。日程は①19日(土)、20日(日)、25日(金)、30日(木)の9時半②は23日(木)～26日(土)の13時半③は23日(木)～26日(土)の9時半④24日(木)～27日(日)の9時半。対象は全日程参加できる小・中学生(④のみ小学3年以上)。材料費は1000～2500円。☎7月25日(火)までに往復はがきに住所、氏名、☎、参

加教室名、学校名・学年、性別を記し、〒214-0034多摩区三田2の3303の1、同センター。☎(911)1510。

●親と子の手話教室

7月25日(火)～29日(土)10時、全5回。場所は川崎市中部身体障害者福祉会館。手話ダンスやコーラスを取り入れた講習。対象は小学生以上の親子20組、抽選。テキスト代300円。☎7月15日(土)必着で往復はがきに住所、氏名、年齢、☎を記し、〒211-0068中原区小杉御殿町2の114の1、同館。☎(733)9675。

●国際理解講座～7ヶ国語で話そう

7月5日・12日の水曜18時半、全2回。会場はかながわサイエンスパーク。内容は多言語自然習得の理論と実践。2000円(資料代込)。託児300円(要予約)。主催は言語交流研究所ヒッポファミリークラブ。☎(798)8834の福島さん。

●公開講座～俳句を楽しむ

7月8日(土)14時、登戸ドレスメーカー学院。俳句の基礎を学ぶ。作品の添削指導あり。講師はくるみ俳句会主宰の保坂リエさん。受講料1000円。先着20人。☎午前中に☎(911)2221。

●いきいきライフ講座～親育て・子育て

9月14日～10月12日の毎木曜10時、全5回。川崎授産学園。内容は「子どもとの関わり方」「救急法」他。無料。先着30人。保育あり。☎8月1日(火)から☎(954)5011。

●玉川大学公開講座

7月開講の9講座の受講者を募集。森と昆虫の生活▽夏休み工作教室▽スポーツ救急法講座他。受講料は3000～25000円。☎☎042(739)8895の同大学継続学習センター。

●明治大学理工学部「夏休み科学教室」

8月26日(土)13時、明治大学生田キャンパス。対象は小学3～中学3年。無料。テーマごとに工作や実験を行う。テーマはA・ミニカーを作ろう、B・模型飛行機、C・ロボット、D・コマ、E・エンジン、F・ドーム、G・炎色反応、H・エレキギター。☎7月8日(土)までにはがきに希望テーマ、住所、氏名、☎、学校名・学年、性別、保護者名を記し〒214-8571(住所不要)同大学理工学部事務室同係。☎(934)7565。

●①辻本洋子水墨・ちぎり絵展②国分多恵子風景写真展③吉田初子水墨画展

会場はスナック喫茶琴。①7月1日(土)～15日(土)②7月15日(土)～29日(土)③7月29日(土)～8月16日(木)。☎☎(544)0507。

●万歳七唱・岡本太郎の鬼子たち

7月9日(日)まで、川崎市岡本太郎美術館。岡本太郎に影響を受けた荒川修作、池田龍雄、横尾忠則など7人の作家の作品を展示。一般900円、小～大学生500円。☎☎(900)9898。

●東海道フォトコンテスト作品募集

テーマは「写真で詠む東海道」。作品は、平成11年9月以降に撮影した神奈川県下の東海道沿線の写真で未発表のもの。カラー・モノクロは不問。締め切りは8月末日。応募チラシは市内の公共施設にあり。☎☎(200)2770の川崎市建設局総務部企画課。

●「小磯良平大賞展」作品募集

絵画作品で50号以上100号以内の平面、額付き(ガラス入り不可)、未発表のもの。出品料は1人20000円、2点まで。所定の応募用紙で申し込む。作品の搬入は10月2日(月)～15日(日)。佳作賞以上は賞金あり。12月に展覧会あり。資料請求は☎06(6366)1843の読売新聞大阪本社事業局内同展事務局。

くらし百景 ステージ・アップ 柳壇

スリーエス(川柳)の会

円熟な夫婦我慢の積み重ね	大島 三二
気がかりな内緒話のナース部屋	島村もと子
満点がなくて悲しい俺が道	浅野 和義
懐かしい人と小声で通夜の列	泉 のぶ
ふるさとの季節包んで荷が届き	新夕 和雄
立ち話し回覧板があくびする	大島 きよ
渋滞を避けたつもりが工事中	中村 泰
感謝する贅沢知らず無事に古希	塩沢 秀子
湯治場の親切すぎて落付けず	浦野 昭志
生き甲斐があつて余生を濃く生きる	小林久美子
月おぼろ妻の手を引く好々爺	浅野かち子
澄みきつた空に誘われぶらり旅	中村 繁子
過去は過去自分史閉じて明日思う	中里 泉
冗舌のほんとは少し淋しがり	藤生 節子
秀才で通し家では疲れ果て	阿部 尚三
四面楚歌妬心肴に酒苦し	宮川 尚治
満ち足りぬだから人生面白い	楠原しのぶ
辛抱が涙に変わる母の前	荒谷 洋子

*スリーエス(川柳)の会は、スタートして三年余りになりますが、唐沢春樹先生(日本川柳協会常任幹事・神奈川新聞柳壇選者)のご指導のもと、いつも楽しく人生を語りつつ、川柳の勉強を続けています。

代表 阿部尚三

まち・ひと・多面体

地域に親しまれる郵便局づくりをする 「川崎中央郵便局」

川崎中央郵便局では、地域の人との交流を深めるために、空手道教室や展示会、ボランティアなどさまざまな取り組みを行っています。その一つが先ごろ川崎駅前の百貨店で開催された「ほくとわたしのファミリー似顔絵展」。この似顔絵展は「母の日」「父の日」にちなんで、川崎・幸区の幼稚園に呼びかけ、子どもの作品を展示したもので、12の幼稚園から約1300点が寄せられました。会場では、記念撮影をする人や談笑する親子連れの姿があり、ほのぼのとした雰囲気に包まれていました。

また、同局では初心者を対象にした「親子空手道教室」を今年1月から始めました。次代を担う子どもたちを地域で育てていこうと、空手道八段の腕前を持つ山崎隆史局長が無料で指導しています。



空手を通して礼儀作法が身に付き、親子のコミュニケーションもはかれると好評で、現在25人が参加しています。

そのほか、ボランティアにも積極的で、市内の全郵便局員2000人に声をかけ、参加を募ったところ600人あまりが応じ、さっそく川崎市主催の「多摩川河川敷美化運動」に参加しました。

問い合わせは、☎(233) 1234の川崎中央郵便局。場所は〒210-8799川崎区榎町1番2号。

生涯学習プラザ工事に伴う各室移転・電話番号変更のお知らせ

平成12年7月26日(水)～平成13年1月31日(水)の期間、耐震工事のため各室事務所が移転し、電話番号が下記の通り変更になります。

- 総務室 … ☎044 (733) 5560 中原区小杉御殿町1-950 中原小学校内(電話は今まで通り)
- ステージ・アップ … ☎044 (798) 5311 中原区等々力1-3 とどろきアリーナ内
- 学習事業室 … ☎044 (431) 1051 中原区新丸子東3-473-2 中小企業・婦人会館4階
- 青少年活動事業室 … ☎044 (221) 8100 川崎区富士見町2-1-3 教育文化会館4階
- スポーツ事業室 … ☎044 (798) 5348 中原区等々力1-3 とどろきアリーナ内